

認知症になっても安心して暮らし続けるために

「ひどい物忘れ」

「同じ事を何度も話す」

「お金の管理ができない」



認知症ケアパスを
ご活用ください

次に掲載している「認知症ケアパス」は、自分自身やご家族が認知症に気づいてから、その進行具合に合わせて、いつ、どこで、どのような医療・介護サービスを利用することができるのか、また地域にはどのような支援があるのかをまとめたものです。あれっ、認知症かな?と思ったら、早めに地域包括支援センターへ相談しましょう。

認知症の経過	日常の暮らしでの発見と気づき	相談から診断	サービス利用 (介護保険や地域のサービスを必要に応じて利用しましょう)	
本人の様子	<p>地域で</p> <ul style="list-style-type: none"> 物忘れの自覚がある。 言葉が出にくく「あれ」「それ」と言うことが多い。 何かヒントがあれば思い出せる。 	<p>医療で</p> <ul style="list-style-type: none"> 同じことを何度も聞く。 物の仕舞い場所を忘れ、探し回る。 約束を忘れる。 物を盗られたと言う。 話を取り繕う。 不安、いらいら、あせり、うつ状態。 大きなお金で買い物をし、小銭が増える。 	<p>介護で</p> <ul style="list-style-type: none"> 料理がうまくできない。 物ばかりを買い込む。 に応じた服を選べない。 今まで使っていた電化製品、機器が使えない。 一人で電話や訪問者の対応が難しくなる。 薬の飲み忘れが目立つ。 	<p>福祉で</p> <ul style="list-style-type: none"> 一人で着替えがうまくできない。 尿意や便意を感じにくい。 言葉が理解しにくい。 飲食物をうまく飲み込めない。 うまく歩けない。 出掛けた先から家に戻れなくなる。
介護予防 ・ 周囲の方と交流 したい	<ul style="list-style-type: none"> ○一般介護予防事業 (いきいき元気アップ教室・水中筋力アップ教室・水中いきいき元気クラブ・笑って笑ってえがお塾) ○介護予防・生活支援サービス事業(元気アップ教室・きなっせ〜) <p>地域での住民活動 (いきいきサロン・通いの場・老人クラブ・サークル・ボランティアなど)</p> <p>E-basyo みんなでワハハ・昭和館</p>		<p>あれっ、 認知症かな?</p> <p>と思ったら、早めに 地域包括支援センター (0956-59-5883) へ相談しましょう。</p>	
医療を受けたい	<p>かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬剤師</p> <p>認知症サポート医 認知症専門医</p>	<p>認知症疾患 医療センター</p>		
誰かに相談 をしたい	<p>川棚町地域包括支援センター (主任介護支援専門員・保健師・社会福祉士) 認知症初期集中支援チーム員 認知症地域支援推進員</p> <p>長崎県認知症サポートセンター</p>	<p>認知症専門嘱託医</p>	<p>早期発見 早期診断 がカギです!</p>	
日常生活 ・ 財産管理の支援 がほしい	<p>介護支援専門員・介護職員(介護サービス事業者)</p> <p>訪問介護・訪問看護・福祉用具貸与</p> <p>通所介護(デイサービス) 通所リハビリ(デイケア)</p> <p>配食サービス事業</p> <p>日常生活自立支援事業(社会福祉協議会) 日常の金銭管理等</p> <p>任意後見制度</p> <p>成年後見制度 成年後見申し立て援助事業</p>		<p>元気なうちから金銭管理・ 財産管理について話して おきましょう</p>	
見守り ・ 安否確認 をしてほしい	<p>隣人 民生委員、老人クラブ、愛育班の声掛け訪問</p> <p>認知症サポーター(認知症サポーター養成講座)</p> <p>緊急通報システム</p> <p>見守りネットワーク事業・パートナーシップ事業</p> <p>看護師による独居訪問</p>		<p>日頃から地域、周囲との 付き合いを大切に!</p>	
話がしたい ・ 交流したい	<p>よらんね広場</p> <p>認知症カフェさくら</p> <p>峠の茶屋</p>			
住まい	<p>自宅</p> <p>有料老人ホーム</p>		<p>ショートステイ(短期入所)</p> <p>認知症対応型共同生活介護(グループホーム) 介護老人保健施設 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)</p>	